

STEP UP

NO. 3 平成30年6月22日発行

◆◆ 第1回社会人マナー研修会 ◆◆

5月17日（木）、高等部の生徒を対象に社会人マナー研修会を開催しました。今年度は、岐阜県福祉事業団 ひまわりの丘地域生活支援センターの地域支援担当リーダー（社会福祉士）平尾憲俊様を講師にお迎えして、『働くということについて』という演題で、講演していただきました。今年も、中濃特別支援学校分教室の2年生の生徒の皆さんと一緒に学習しました。

講師の先生からは、「学生」と「社会人」の違いや働く上で必要なこと、自分を知ることの必要性、職場の選び方、就労のための支援機関等、様々な観点から働く上で必要なことを教えていただきました。今回学習したことを、進路体験実習でも活かせるように頑張っていきたいという意欲をもつことができました。次回は、10月4日（木）に「ビジネスマナー」について教えていただきます。

<生徒の感想>



私は、今回の研修で、もう少しで私も社会に出るってことをあらためて感じることができました。そして学校で学べるのは、高等部が最後の学べる所なので、これからはそういうことを意識して生活したいです。あとは、学校、寄宿舎で人とのコミュニケーションをとり、社会に出たとき、初めて会う人に自分から話しかけられるように今から意識したいです。（1年女子）

働くことには、仕事を人に任せず、自分から行動する責任感が必要です。このことから、働く上で大切だと思ったのは、「自分の仕事に責任をもつこと」「社会人としても、余暇が大切」ということです。（2年男子）



☆☆☆☆ 障害福祉サービス事業所説明会 ☆☆☆☆

日時：平成30年7月9日（月） 13時20分～14時15分

場所：関特別支援学校 体育館

対象：高等部生徒・保護者、中学部保護者、小学部保護者

内容：関市内の障害福祉サービス事業所（就労移行支援、就労継続A型、就労継続支援B型、生活介護）のブースが設けられます。話を聞きたいブースに行き、話をきくことができます。

※ くわしい内容については、学校からの案内をご覧ください。

◆◆◆進路週間◆◆◆

高等部では6月4日（月）～8日（金）までの5日間、校内作業実習班、進路体験実習班に分かれて、進路週間を実施しました。それぞれの生徒が自分の進路に向かって取組を行いました。特に第3学年は卒業後の進路につながる重要な実習となるため、真剣に取り組んでいました。

また、進路週間中には保護者や中学部の生徒が校内作業を見学・体験し、貴重な経験をすることができました。

<進路体験実習班>

作業内容： 就労継続支援A型事業所…くじ作り
就労継続支援B型事業所…クッキー作り
生活介護事業所…パン作り、紙すき、ハンガーのばね作り 等

<校内作業実習班>

作業内容： CDの解体

<実習終了後の生徒の感想>

- ・元気に実習ができました。施設の方とも楽しく過ごせました。今後は、もっとたくさんの人と話ができるようにしたいです。（3年）
- ・作業を進めながら、いろいろ模索して効率を上げることができました。自分で考えて行動することの大切さを学びました。（2年）
- ・5日間元気に学校に来られました。大きな声であいさつができました。すぐに依頼ができないことがあったので、次は気を付けたいです。（1年）